

日本のステンドグラス黎明期

—木内家資料によるデザインと近代建築—

金田美世 著

本体価格 23,000 円＋税

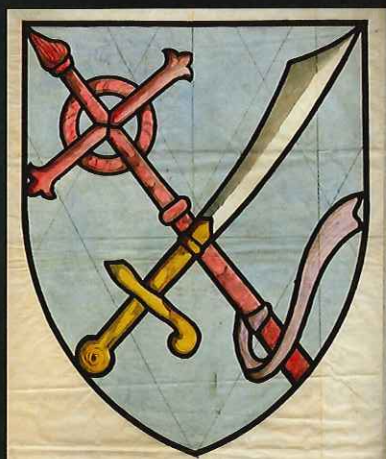
A4 判上製函入 本文 136 頁 (挿図モノクロ 288 点) カラー口絵 112 頁 (図版 410 点)
ISBN 978-4-8055-0789-6 C3071

ガラス工芸に対する熱情と芸術作品に対する尊重の念、それが木内家の人びとに木内真太郎が残した類例のない貴重な資料を金田さんが研究し、活用することを認めさせたものと思われる。(中略)この研究は今後も長く続くが、獲得した情報を広く共用するためその公開にふみ切ったものであり、この研究のますますの発展を切に希望する次第である。 (「本書の刊行に際して」)

飯田喜四郎(愛知工業大学客員教授/名古屋大学名誉教授)

ステンドグラスは、明治の日本に移植されたのち、西洋とは明らかに違う表情を見せていく——この国の光と風景とにあわせて。本書はその流れを制作者の側からつぶさに解き明かしている。実作者でもある著者のステンドグラスに寄せる愛情が、まったく新しい日本近代建築史を描き出すことに成功した。

石田潤一郎(京都工芸繊維大学教授)



ガーディナー設計 (大正3年定礎) 日光真光教会ステンドグラス図案部分

中央公論美術出版

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-10-1 IVYビル6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

お取り扱い

目次

図版編

図版一覧 (明治41年からのステンドグラスデザイン410点の手引き)

序説

- 第1節 木内真太郎資料について
- 第2節 木内真太郎のデザイン資料の現状
- 第3節 日本のステンドグラス製作工場の創始と制作者木内真太郎について

第1章 木内真太郎

- 第1節 木内真太郎の略歴
- 第2節 木内家資料の書誌
- 第3節 小 結

第2章 宇野澤組ステインド硝子製作所の歴史

- 第1節 萌芽期の製作所
- 第2節 設立者、木内真太郎の立場
- 第3節 後見者、山本鑑之進の立場
- 第4節 小 結

第3章 木内真太郎の主な業績

- 第1節 木内真太郎が関わった制作品
- 第2節 建築家とのまとまった仕事
- 第3節 その他の建築家と関わった制作品
- 第4節 小 結

第4章 木内真太郎関連、デザイン別の作品

- 第1節 抽象的と思われる作品
- 第2節 具象的と思われる作品
- 第3節 天 窓
- 第4節 小 結

第5章 結 び

参考文献一覧／初出一覧／著者の人となり (河田克博)／本書の刊行に際して (飯田喜四郎)
あとがき

著者略歴

金田美世(かねだ・みよ)

博士(工学)／日本建築学会、建築史学会、日本インテリア学会会員

- 1948年 名古屋市生まれ
- 1987年～ 「ステンドグラス工房我羅」主宰
- 1992、1995年 PILCHUCK Glass School(米国)受講
- 2001～2002年 博物館明治村「旧帝国ホテル」ステンドグラス修復に携わる
- 2006～2011年 名古屋文化短期大学非常勤講師
- 2006年 名古屋造形芸術短期大学非常勤講師
- 2006～2014年 名古屋造形芸術大学(現、名古屋造形大学)非常勤講師
- 2013年 名古屋工業大学大学院博士後期課程社会工学専攻科修了(指導教員:名古屋工業大学教授 河田克博)

関連書籍

2017年2月刊行

ルネサンス期トスカーナのステンドグラス

伊藤拓真 著

本体価格 25,000円+税

A4判上製函入 本文300頁 カラー口絵54頁

ISBN 978-4-8055-0784-1

2012年12月刊行

今井兼次に於ける建築と思想に関する研究

上松佑二 著

本体価格 16,500円+税

A5判上製函入 本文668頁 挿図カラー80点/モノクロ336点

ISBN 978-4-8055-0683-7